

平成30年度当初予算 復活見積調書(市長)

健康福祉部

■一般会計

(金額:千円)

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		部長間調整後		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 額	査 結 果		
						一財	一財	一財	一財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源				
1	健康福祉政策課	健康都市づくり推進費	健康都市づくり支援モデル事業実施費	草津市健康都市基本計画では、子どもから高齢者まで、幅広い世代に対して健康づくりや運動のきっかけづくりを進めていくとともに、各地域のまちづくり協議会主体の健康事業の取組を推進していくこととしています。 まちづくり協議会が主体となって、地域の健康づくりを進めていただくにあたっては、各学区のまちづくりセンターを地域の健康づくりの拠点としていくことが有効であることから、まずは、市主導でUDCBK等を拠点に見立てた健康づくり支援のモデル事業を実施し、各地域への導入促進を図ります。	平成30年1月に運用開始する健康推進アプリを活用した健康づくり支援のモデル事業を実施します。実施にあたっては、総務省の地域IoT実証推進事業を活用し、財源取込を図ります。 〔平成30年〕 ・3～4月頃 総務省の提案公募 ・6～7月頃 採択、交付決定 ・7月頃～ 事業着手(システム開発、機器購入等) 〔平成31年〕 ・1月頃～ 本格運用開始 ・3月 実績報告書提出	2,000	2,000	0	0	20,300	20,300					0	11,308	11,308						0	市長審査により、事業内容の修正を行いました、必要額を措置しました。
2	障害者福祉課	地域活動支援センター費	特定計画相談支援事業所補助金	平成27年より障害福祉サービスを利用する場合にはサービス等利用計画の作成が必須とされましたが、このサービス等利用計画を作成する特定相談支援事業所における相談員が不足しています。この背景には、国の定める報酬では相談員を確保するだけの人件費が捻出できない等という状況があり、これを解消するために補助制度を整備します。 なお、国では地域相談支援体制の強化を図ることを推し進めており、本市においても当該補助により、新たな事業所の設置促進と育成を併せて行います。	平成30年4月 要綱制定、補助実施 平成30年3月 実績報告	2,558	2,558	0	0	3,758						3,758	3,328						3,328	市長審査により、事業内容の修正を行いました、必要額を措置しました。	
3	障害者福祉課	障害者福祉推進事業費	農福連携事業	国の「ニッポン一億総活躍プラン」で農業分野での障害者の就労支援等の推進の観点から「農福連携」の推進が盛り込まれ、東京オリンピック・パラリンピックでの持続可能な調達基準の一つに「障害者等が主体的に生産に携わった農産物等」が加えられるなど、農林水産省、厚生労働省が中心に強く推し進められています。 農福連携のマッチングが噛み合えば、農業分野での課題と障害福祉分野での課題を解決できる方策になることから、草津市内でも持続可能な農福連携事業構築のための取り組みを行います。	平成30年4月～ ・農福連携事業周知啓発のためのセミナー・講演会の実施(対象:農業者・障害福祉サービス事業所等) ・農福連携事業先進地視察および「草津ならではの農福連携事業」の検討 (機運が高まれば) 平成31年4月～ 農福連携ネットワークの構築および農業実習のマッチング	100	100	0	0	80						80	79							79	市長審査により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
4	長寿いきがい課	在宅介護支援費	介護車両購入費助成	中重度の要介護者の移送サービスのニーズに対して、外出を目的に購入(改造)する重い仕様車などの介護車両の購入費を助成することで、要介護者の外出支援と介護家族の負担の軽減を図ります。	平成30年2～3月 要綱制定・周知 平成30年4月 制度開始	0	0	0	0	525						525	525						525	市長審査により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。	
5	保険年金課	国民健康保険事業特別会計繰出金	保険基金安定繰出金	国民健康保険財政の健全化及び保険料負担の平準化のため、保険料軽減の対象となった一般被保険者数に応じ、一般会計から繰り出しを行うものです。		538,294	134,576	538,294	134,576	4,454	2,182	1,159			1,113	4,454	2,182	1,159					1,113	市長審査により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。	

平成30年度当初予算 復活見積調書(市長)

健康福祉部

■一般会計

(金額:千円)

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		部長間調整後		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 果			
						一財	一財	一財	一財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源				
6	保険年金課	後期高齢者医療推進費	広域連合事務負担金	後期高齢者医療制度の保険給付にかかる事務共通経費の負担分を、滋賀県後期高齢者医療広域連合に納付し、後期高齢者医療制度の財政安定を図ります。 当初予算内示以降に広域連合予算の修正案が提示されたことから、市の予算についても整合を図るため復活見積をするものです。		42,979	42,979	42,979	42,979	-261						-261	-261							-261	市長審査により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
7	保険年金課	後期高齢者医療推進費	広域連合審査手数料負担金	後期高齢者医療制度の保険給付にかかる事務共通経費の負担分を、滋賀県後期高齢者医療広域連合に納付し、後期高齢者医療制度の財政安定を図ります。 当初予算内示以降に広域連合予算の修正案が提示されたことから、市の予算についても整合を図るため復活見積をするものです。		39,769	39,769	39,769	39,769	-911						-911	-911							-911	市長審査により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
8	保険年金課	後期高齢者医療特別会計繰出金	広域連合基盤安定繰出金	後期高齢者医療保険料の軽減分について、軽減額相当分を後期高齢者医療特別会計に繰出します。 当初予算内示以降に、広域連合から第6期(平成30・31年度)保険料率に基づく試算結果が提示されたことから、市の予算についても整合を図るため復活見積をするものです。		181,104	45,277	181,104	45,277	-5,172						-1,293	-5,172							-1,293	市長審査により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
9	健康増進課	市民の健康づくり推進費	健康啓発推進費(くさつ健幸ポイント制度事業)	くさつ健幸ポイント制度の実施において、アプリの活用を図りながら若い世代の取り込みをはかり、アプリでの参加ができない市民にも、健康づくりへの関心の向上やきっかけづくりを進めるため、紙ベースでくさつ健幸ポイント制度を継続することで、健康のまちづくりを進めます。	1月10日 BIWA-TEKUアプリ稼働 1月中アプリ不使用者にポイントカード配布 2~3月広報紙・ホームページにて健康ポイント制度周知 平成30年1月~12月末 健康ポイント期間、宣伝期間 平成31年1月中 抽選賞品応募・アプリ使用者はスマホで応募・ポイントカード使用者は窓口提出・郵送 平成31年2月 抽選会	889	889	0	0	360						360	360							360	市長審査により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
部合計						807,693	268,148	802,146	262,601	23,133	22,482	-2,720	0	0	3,371	13,710	13,490	-2,720	0	0	2,940				